

職能開発科 Challenge

コロナ禍の学びを考える

職能開発科が開設されて6年が経ちました。コロナ禍ですが、パートナーシップ実習は着実に実施しています。業種によってはまだ難しいところもありますが、新たに協力をしていただける企業もありました。この状況下で、一緒に取り組んでいただける企業があることは本当に嬉しいことですし、障害者理解についても良い方向に社会が変化してきていると感じます。

今回は、ソニー希望・光（株）でのパートナーシップ実習を紹介します。事務補助業務と清掃業務を体験させていただき、作業だけではなく、会社でのルールや仕事を進める上で意識することなど、実践を通して貴重な体験をすることができました。それ以外にも、プログラミング教育で小さなロボットを自分で考えた通りに動かして操作する体験をさせていただきました。この体験を通して、社会で使われている技術への理解を深め、また日常生活の中のどこに存在するのか、興味・関心を広げられる良い機会となりました。

